

## 『第39回共同通信社杯』の 勝ち上がり方式・自動番組編成等について

「共同通信社杯」は若手選手の登竜門 特色ある選考基準を採用!!

### 『共同通信社杯』 出場選手選考基準

【選考期間】 2023年1月～2023年6月（6か月間）

【選考基準】

- (1) S級S班在籍者
- (2) 直近前回のオリンピック自転車競技メダリスト
- (3) 選考期間において2か月以上JCFトラック種目強化指定（A）に所属した者。（開催時S級1班に在籍）
- (4) 共同通信社の推薦する者3名以内
- (5) (1)から(4)で選抜された者を除く、日本競輪選手養成所

第107回生から第123回生卒業の選手のうち、  
選考期間における平均競走得点上位者から順次25名に達するまで選抜する。

- (6) 選考期間におけるF I 開催において、決勝競走第1位から第3位までの成績をおさめた選手の中から、次の序列による着位の回数の多い選手を順次選抜する。（ア）の回数が同数の場合は（イ）の回数の多い選手を、（イ）の回数が同数の場合は（ウ）の回数の多い選手をそれぞれ順次選抜する。（ウ）の回数が同数の場合は選考期間における平均競走得点上位者を優先して選抜する。）

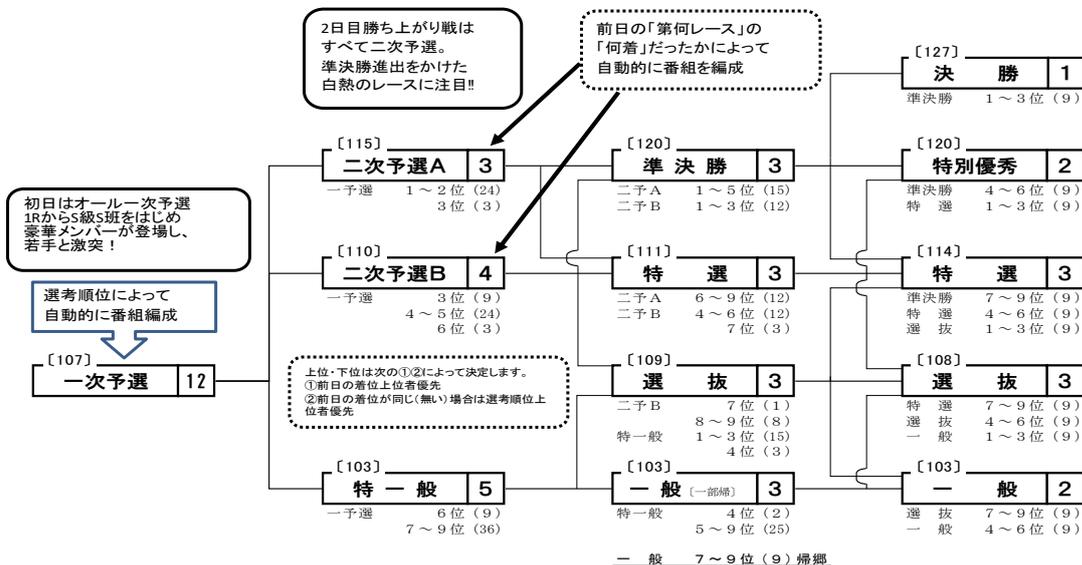
- (ア) F I（S級トーナメント）決勝 第1位
- (イ) F I（S級トーナメント）決勝 第2位
- (ウ) F I（S級トーナメント）決勝 第3位

- (7) (1)から(6)により選抜された者が108名に達しない場合、残余の選手については、選考期間における平均競走得点上位者から順次選抜する。

今開催の出場選手は、この選考基準に基づいて選考されました。特に選考基準の(5)により若手選手が多数出場するのが共同通信社杯の大きな特徴となっています。伸び盛りの新鋭選手がS級S班やGIで活躍するトップレーサーに挑戦することとなるこの開催は、未来のスターを目指す若手選手の「登竜門」と言えるでしょう。

## 初日 オール予選 1Rから豪華メンバーが登場!!

第1日 9/15(金)	第2日 9/16(土)	第3日 9/17(日)	第4日 9/18(月・祝)
-------------	-------------	-------------	---------------



- ・競輪とオートレースの売上の一部は、機械工業の振興や社会福祉等に役立てられています。
- ・車券の購入は20歳になってから ・競輪は適度に楽しみましょう

初日 オール予選 1Rから豪華メンバーが登場!!

各レースに出場する対戦選手の組み合わせを決定することを「番組編成」と言います。通常の実催では、出場する選手の「強さ」・先行やマークなどの「戦法」・所属府県の「地区バランス」等を勘案し、担当の番組編成委員が番組編成を行っています。今回の「共同通信社杯」では、選考順位や着位などを基にあらかじめ決められた枠に入れて出場レースを決定する「自動番組編成方式」を一次予選と二次予選A・Bに採用しています。(表面の「勝ち上がり方式」もご参照ください。)

★第1日(9月15日 金曜日) 一次予選の自動番組編成について

編成種目	割り振るレース	選考順位										
一次予選	第Aレース	1位	28位	29位	52位	53位	76位	77位	102位	103位		
	第Bレース	3位	27位	30位	51位	54位	75位	78位	101位	104位		
	第Cレース	4位	26位	31位	50位	55位	74位	79位	100位	105位		
	第Dレース	5位	25位	32位	49位	56位	73位	80位	99位	106位		
	第Eレース	6位	24位	33位	48位	57位	72位	81位	98位	107位		
	第Fレース	8位	22位	34位	47位	58位	71位	82位	97位	108位		
	第Gレース	9位	21位	35位	46位	59位	70位	83位	96位	補1		
	第Hレース	10位	20位	36位	45位	60位	69位	84位	94位	補2		
	第Iレース	11位	18位	37位	44位	61位	68位	86位	93位	補3		
	第Jレース	12位	17位	38位	43位	62位	67位	87位	92位	補4		
	第Kレース	13位	16位	39位	42位	63位	66位	88位	91位	補5		
	第Lレース	14位	15位	40位	41位	64位	65位	89位	90位	補6		

選考順位	氏名	選考順位	氏名	選考順位	氏名
1	古性優作	41	長島大介	81	志田龍星
欠	脇本雄太	42	井上昌己	82	小川真太郎
3	郡司浩平	43	寺崎浩平	83	片岡連之
4	新田祐大	44	山崎芳仁	84	野口裕史
5	佐藤慎太郎	45	小原太樹	欠	橋本壮史
6	守澤太志	46	小松崎大地	86	阿部拓真
欠	松浦悠士	47	陣田洋介	87	原田研太郎
8	平原康多	48	園田匠	88	坂本貴史
9	新山馨平	49	柏野智典	89	佐藤礼文
10	成田和也	50	雨谷一樹	90	小森貴大
11	大伏湧也	51	岩本俊介	91	山根将太
12	真杉匠	52	永澤剛	92	櫻井正孝
13	浅井康太	53	武藤龍生	93	山下一輝
14	山田庸平	54	伊藤颯馬	94	田中誠
15	嘉永泰斗	55	松本貴治	欠	筒井敬史
16	稲川翔	56	恩田淳平	96	嵯峨昇喜郎
17	三谷竜生	57	久米良	97	佐々木豪
18	深谷知広	58	大川龍二	98	根本哲史
欠	松井宏佑	59	野田源一	99	朝倉智仁
20	香川雄介	60	吉本卓仁	100	佐藤龍二
21	清水裕友	61	桑原大志	101	窓場千加頼
22	荒井崇博	62	血屋豊	102	川口公太郎
欠	吉田拓矢	63	木暮安由	103	久米康平
24	山口拳矢	64	取島雄吾	104	伊藤信
25	和田圭	65	松岡辰泰	105	橋本瑠偉
26	松谷秀幸	66	伊藤旭	106	嶋津拓弥
27	小倉竜二	67	松本秀之介	107	酒井雄多
28	村上博幸	68	岩谷拓磨	108	齋藤登志信
29	坂井洋	69	畑段嵐士		
30	渡邊雄太	70	山岸佳太		[補欠選手]
31	佐々木悠葵	71	佐々木龍		選考順位
32	山田英明	72	太田竜馬		氏名
33	宿口陽一	73	青野将大	正	山形一気
34	神山拓弥	74	南潤	正	佐藤壮
35	町田太我	75	山崎賢人	正	鈴木庸之
36	神田紘輔	76	高橋築	正	星野洋輝
37	吉田有希	77	中西大正	正	藤井栄二
38	小川勇介	78	島川将貴	正	不破将登
39	南修二	79	近藤保	補7	小畑勝広
40	北井佑季	80	五日市誠	補8	山本直

第1日一次予選は、出場選抜を受けた際に付与された選考順位に従い、上の表にあてはめて割り振りを行います。

欠場者が出た場合は原則として、選考順位が欠場者の次位の選手を欠場者が割り振られることになっていたレースに割り振り、以下順次繰り上げるような形で割り振りをしなします。108位の選手が割り振られることになっていたレースには補欠選手を繰り上げて編成します。

また、各レースの車番およびレース番号(第×レース)は、この編成結果を受けて、番組編成委員が決定します。

★第2日(9月16日 土曜日) 二次予選A・Bの自動番組編成について

進出先種目	一次予選の着位	一次予選の競走番号											
		1R	2R	3R	4R	5R	6R	7R	8R	9R	10R	11R	12R
二次予選A	1位	A	B	C	A	B	C	A	B	C	A	B	C
	2位	B	C	A	B	C	A	B	C	A	B	C	A
	3位	※一次予選3位者の中で選考順位最上位者から「C→A→B」の順に割り振る(3名)											
二次予選B	3位	※一次予選3位者の中で選考順位第4位者から「ア→イ→ウ→エ…」の順に割り振る(9名)											
	4位	ア	イ	ウ	エ	ア	イ	ウ	エ	ア	イ	ウ	エ
	5位	イ	ウ	エ	ア	イ	ウ	エ	ア	イ	ウ	エ	ア
	6位	※一次予選6位者の中で選考順位上位者から「イ→ウ→エ」の順に割り振る(3名)											

二次予選A・Bは、一次予選の競走結果で上表の通り自動的に編成します。たとえば、1Rで1位となった選手は、上表二次予選Aの「A」レースに当てはまる他選手(3R2位・4R1位…)と対戦することになります。また、一次予選で3位となった選手は、選考順位上位3名が二次予選Aに、下位9名が二次予選Bに進出します。この編成結果を受けて、番組編成委員が二次予選A・Bの車番・レース番号を決定します。

- ・競輪とオートレースの売上の一部は、機械工業の振興や社会福祉等に役立てられています。
- ・車券の購入は20歳になってから ・競輪は適度に楽しみましょう

※出場予定選手につきましては、欠場等で変更となる場合がございますので予めご了承ください。

※級班・年齢は第39回共同通信社杯 開催初日(9/15)時点のものである。